

善隣友好

〒683-0351

鳥取県西伯郡南部町法勝寺377-1

南部町役場企画政策課内 ☎66-31111

1 日本に来たきっかけは？

A 日本文化とカナダ文化の違いに興味をもちました。

2 最初に覚えた日本語は何ですか？

A 「わかりません」です。

3 南部町はどうですか？

A 大好きです。みなさんやさしいです。

4 趣味は？

A 絵をかくこと・スキー・読書



11 日本の子供達をどう思いますか？

A カナダの子供達より礼儀正しい。人なつこく屈託がない。

10 カナダのおすすめ料理は？

A パーベキュー・サーモン



突撃インタビュー

5 日本でこれから行ってみたい所は？

A 宮島、宮古島、北海道

10 カナダのおすすめ料理は？

A パーベキュー・サーモン

8 日本に来て驚いた事は？

A みんながとても長時間働く。トイレの便座が温かい。自動販売機から熱い缶コーヒーが出てくる。

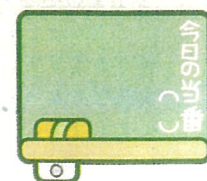
9 好きな日本の食べ物は？

A お茶漬が大好きです。



7 日本の第一印象は？

A 礼儀正しくてやさしい人々。自然が美しい。夏がとても暑い！



6 カナダに帰ってからやりたことは？

A 教師になりたい。

西伯小学校のALT
ニコルです



～西伯小の巻～
7名のALTと楽しく英語活動

3月

今学校では



ようこそ南部町へ
（コリン・トムスン）

四月初めに私の母、弟、弟の彼女の三人がカリフォルニアから初めて日本を訪れました。その十日間の間、私はとても幸せでした。彼らは日本で、とても素晴らしい経験をしました。母は、日本の自然の美しさ、満開の桜の花、人々の優しさに驚き感動していました。最初の三日間は京都の古い旅館に泊まりました。母は畳の上で寝たのは初めての経験で、とても喜んでいました。旅館を離れる日、そのご主人からお茶や、桜茶などをお土産にいただき、彼女はとても感動していました。その後、高野山に行きました。涼しくて、静かで、とても穏やかな場所でした。うっそうとした杉の森がとても美しいと感じました。又、私たちは白浜にも行き、名前のとおり白い浜辺を楽しみました。弟のスコットとガールフレンドのエイミーは、初めて温泉にも入りました。最初は人目の前で裸になるのを心配していましたが、アメリカでは経験しないことですから、でも温泉に入ってみると、とても気に入りました。とても癒されるとも言っていました。そして、ついに米子にやってきました。母は特に南部町にくるのを楽しみにしていました。到着した日の夜は、英会話教室の皆さんが、すばらしい歓迎パーティーを開いてくださいました。沢山の日本の食べ物や、面白い催しを用意して下さいました。母はこのパーティーが、今度の旅行のハイライトだと言っていました。日本の人々の親切や友情に触れることが出来たからです。南部町で桜並木の下を歩き、大山滝周辺をハイキングし、新しい食べ物にトライし、お寺を見学し、特に日本の親切な人々に出会えたこの旅を、ずっと忘れないことでしょう。

コリンファミリー来町

多文化にふれて
中田 俊夫



昨年十月、国際交流フェスタが米子市で開催された。各団体やグループが九ヶ国もの国と交流しているのを知って驚いた。私はモンゴルを覗いてから、フィリピンのお粥を試食した。魚が入っていておじや風、米の質が日本

のものと違うような気がした。

テレビ放映の縁で小説「千々グム（長公）」を読んだ。四百五十年も前の韓国宮廷の話。厨房に入った長公が、飯の炊き方や魚の煮付けを試される。牛肉・椎茸・野菜を千切りにして炒め、白身魚の薄切りに巻き、片栗粉をまぶして蒸す宮廷料理が書かれている。

韓国語を始めて四代目の金庚俊先生に「大豆もやしキムチご飯」の印刷物をもたらした。訳が正確だったので、家内に作ってもらい試食した。豚肉・大豆もやし・キムチを使った混ぜご飯だが、唐辛子粉入りの醤油たれを少しずつ混ぜながら食べるところが韓国風だ。

◆蒙古服似合ふと言はれ写真撮る朝青龍の身内気取りで（一九〇四）

◆韓国のテレビドラマも鼻は翹つけ千せと鳴りてゐるなり（一九九八）



英会話教室で料理講習会 ～メキシコ料理にチャレンジ～

『ブアカモレ』

レシピ

作り方

- ① アボガド1ケの種と皮をとり果肉をつぶし、レモン汁 1/2 ケ分を加えてまぜる。
- ② トマト 1ケの粗みじん切と玉ねぎ 1/4 ケのみじん切り、塩こしょう少々を加えてまぜる。
- ③ ポテトチップスやトルティーヤチップスにのせて食べる。



そして、ルムラーさんは「一番大切なことは何か」という参加者の質問には、「一人ひとりが環境を意識して行動すること、そして一人でも多くの人に伝えていくことが大切」と訴えていました。

よりリサイクルをすることでごみの量が激減したこと、自分の作ったものは、自分で処理することが当たり前となり、二〇〇六年からは製造者は使い古した電気製品を自らリサイクルすることが義務づけられていることなど、日本との違いが説明されました。

ドイツから 環境問題を提言



鳥取市国際交流員のパトリック・ルムラーさんによる、環境先進国ドイツのリサイクルについて講演会を開催しました。ドイツではごみを燃やすこと

玉募金で国際協力

開発途上国では三人に一人の子どもが慢性的な栄養不良で死亡しています。三〇〇〇円で四〇九人の子どもの命を救うことができます。このたびはスマトラ島地震への義援金として送らせていただきました。一日も早く子どもたちが笑顔や元気をとりもどすことを祈っています。



結婚しました

拝啓 春寒の候、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて私どもは、このたび一月二十一日に結婚いたしました。未熟な私たちでございますが、力を合わせて平和な家庭を築き上げてまいりたいと願っておりますので、今後ともご厚情を賜りますようお願い申し上げます。

末筆ながら、皆様のご多幸を心よりお祈りいたします。

敬 具

平成十七年一月吉日

森本 マイケル・寿生
ローリー・ダイアン
(旧姓 ヒッチコック)



善隣友好

〒683-0351
鳥取県西伯郡南部町法勝寺377-1
南部町役場企画政策課内 ☎66-3111

はじめまして

Q1. 日本に来て **えっ?** と思った事は何ですか?

A. ホーリー
あらゆる所で自転車に乗った生徒を見かける事。
自動販売機の数が多い事。
ゴミの分別の仕方が違っていた事。

A. エディ
みなさんが、友達のように私を歓迎して
受け入れてくれた事です。



ホーリーです
(法勝寺中学校ALT)



エディです
(南部中学校ALT)



ホーリーの家族です



インディアナ州
カリフォルニア州



数々の優勝トロフィー
(アメリカンフットボール)

Q3. 休日は何を
していますか?

A. ホーリー
自転車で米子を回ったり、
レストランに行ったり、
読書をしたり映画を見たり
します。
時々近くの町へ旅行します。

A. エディ
週末は出かけたり、
部屋を掃除するか、
米子のまだ知らない所へ
行ったりしています。

Q2. 趣味は何ですか?

A. ホーリー
読書、文章を書く事。
サッカー、ランニング、
ダンス、カラオケ

A. エディ
詩を書く。走る。
ジムでのトレーニング。
スポーツ。旅

Q4. 日本にいる間に
してみたい事は何ですか?

A. ホーリー
生け花とお茶はすでに挑戦しました。
柔道や着物の着付けもやってみたいです。

A. エディ
生け花とお茶は経験したので、
習字と空手をやってみたいです。

会見第二小



秋のキノコ採り遠足では山に
一輪に入りキノコを採りました。
(全校)

エディ先生(南部中学校ALT)と日
本の文化を知ってもらう。抹茶で交
流。5、6年生



クリスマスカードを作ろう
ということで全校で交流

PTA韓国江原道交流団
11月18日(給食を一緒に)



PTA韓国江原道交流団
11月18日

会見小



ALTニコール先生
1月31日(5年生)



西伯小



部内ALTと交流



編集後記

今年は、スポーツ好きにはたまらないほど、国際大会が目白押しな年だ。トリノオリンピックでは、こだわりのイナバウワで荒川選手が金メダルを獲得し、日本が沸いた。また、ワールドベースボールクラシックでは、王ジャパンが世界一に輝き、多くの人が興奮した。そして、6月のサッカーワールドカップでは、どんなドラマが待っているだろうか。きっとハラハラドキドキすることだろう。私たちは国際大会に出ることは夢のユメだが、ホームステイや交流事業を活用して、見知らぬ国の方たちと交流を深めたいと思う。香兵衛の小生としては、春爛漫の花の中で一献交えながら、などと夢みている。
(春助)

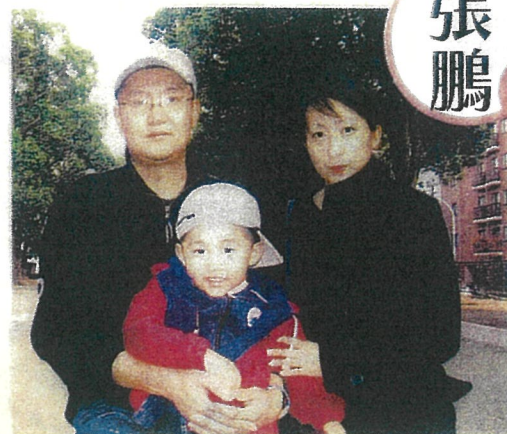
キョンスル (韓国)



久しぶりにソウルで再会しました。
子どもは小学2年生です。

張鵬

(中国)



筑波大学で勉強中です。
息子の澤華です。

交流員 近況報告

ヒョンジユ (韓国)



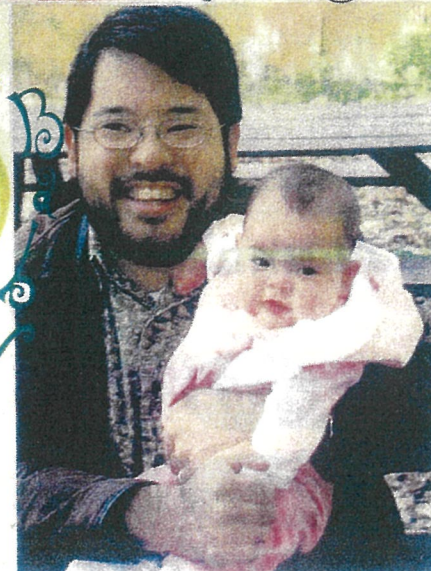
姉妹で広島大学院生です。

ローリー

(アメリカ)



長女が
生まれました。
名前は
モリーです。



第10回 ハンリム大学生 ようこそ南部町へ



トライアスロン大会ボランティア



上阿賀の祇園祭

韓国春川市ハンリム大学訪問

二〇〇五年十一月十八日から三日間、南部町国際交流協会は、十五人のメンバーでハンリム大学を訪問しました。過去十一回、ハンリム大学の学生たちと協会は交流事業を続けて来ました。統合になり、西伯町国際交流協会から南部町国際交流協会として再発足をした年、協会では今後もこうした交流事業を続けるのか会員各位にアンケート調査をしました。会員の返事は続けるべきだとの回答が多く、事業を継続することにしました。過去の経過は、町内の各家庭に学生たちとは個々にホームステイし、ホストファミリーや町民の皆さんと交流し、心温まる国際交流の実績を残して来ました。学校訪問には、坂本昭文町長にも同行していただき、過去の経緯からこれからの良い交流を続けたいとご挨拶をしていただき、当協会の塚田勝美会長からもホームステイ受け入れの意思を伝えました。学校側も、これまでの御礼と町民各位の温かなおもてなしに感謝の言葉があり、今後とも良い交流を続けたいと話され、ハンリム大学と協会との交流継続の確約をし帰国しました。

南部町国際交流協会 事務局長

野口 隆資



はじめてのクリスマスパーティー

去る十一月十二日南部町福成のふるさと交流センターで国際交流協会主催の第二回クリスマスパーティーが開かれました。当日は町内外在住の外国の方、米子のアドリアーナさん(ルーマニア)、大山中ALITアイアン先生(アメリカ)、法中ALITホーリー先生(アメリカ)、西伯小ALITコーネル先生(カナダ)そしてミキシーイングの研修生(中国)二十名をお招きし、町民三十名余りが参加して交流しました。

クリスマスソングを合唱し、定光先生指導の楽しいフォークダンスで身体を動かした後は外国の方の出身国に関するクイズに挑戦しました。

珍問、難問が続出し、日本ではあまり知られていませんが、ルーマニアではサンタクロースに三回プレゼントをもらえたら、アメリカではクリスマスに悪い子どもはくつ下にはプレゼントではなく石炭が入っているなど意外な事実にびっくり!

じゃんけんゲームでは、勝ち残ると賞品があり、みんな気合いが入りました。又、ビンゴというメキシコのくす玉割りでは棒でくす玉をたたくと中からキャンディーが飛び出して、子どもたちは大よろこびでした。

中国の研修生たちの手作りギョーザやルーマニアのチーズせんべい、国際交流協会会員による熱々の豚汁やケキ、カナッペなども用意され、心も身体も大満足した師走の一日でした。



オクラホマミキサー



きよしこの夜

善隣友好

〒683-0351 鳥取県西伯郡南部町法勝寺377-1
南部町役場企画政策課内 TEL66-3113

Q2 趣味は?

■カレン

★社交ダンス、小説を書く事、テニス、映画鑑賞、音楽、福山雅治ファンです。読書

■リサ

★読書 シクソーパズル

リサさん
(法勝寺中学校ALT)

カレンさん
(西伯小学校ALT)

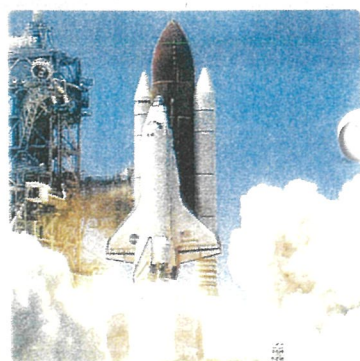
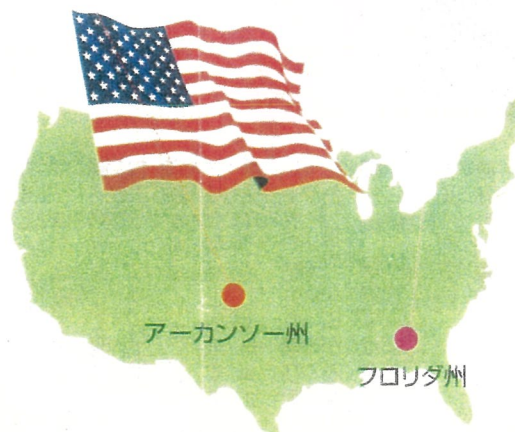
Q1 日本に来て!?!と思ったことは何ですか?

■カレン

- ★休日や夜間にキャッシュコーナーが使えない事
- ★コンビニで食料、飲料、タバコ以外にもいろんな物を売っていて、又、電気代やコンサートチケット代などの支払いまでできること。

■リサ

- ★街がとてもきれいで、子ども達の数は少なく、大人の数が多し



Q3 日本のどんなところが好きですか?

■カレン

- ★長い歴史と、それによって育まれた豊かで奥深い文化

■リサ

- ★日本人はとても礼儀正しく、仕事は熱心で楽しんでいるように見えます。食べ物ではフナやたい焼きが好きになりました。

Q4 出身地の自慢をしてください

■カレン

- ★アメリカ最南端の州でサンシャインステイトと呼ばれる程気候がよく、食事がおいしい(豊かなカリブ海の幸と、フルーツも沢山実る)。ディズニーランド、NASAの宇宙基地、マイアミビーチ等、見どころもいっぱい。

■リサ

- ★アーカンソー州には、アメリカで一番美しく、環境に配慮した図書館があり、全米で有名です。

第10回

外国語スピーチ発表会 & クリスマスパーティー



ある木曜日の夜、さ...
はく公民館の英語教室...
数人の生徒さんが西伯...
小学校のカレン先生と...
楽しそうに勉強中です...
「週末は何をしましたか?」...
という先生の問いかけに...
「えーっと、何をしたか...
なし。あー忘れてしま...
たわー」と英語より先...
にそっちが思い出せず...
大笑いに、先生の生まれ...
故郷の話聞かせてもら...
ったり、レストランの...
メニューを見て、注文...
る練習をしたりとな...
なか楽しそうです...
クリスマスやハロウ...
イン、送別会や歓迎会と...
パーティーもよく開く...
南部町にいる3人のALT...
が毎週交替で教えて下...
さっているとか...
現在生徒さんが少なく...
て、皆さんの参加を待...
っています、との事でした...
(毎週木曜午後7時から公民館...
青少年室です。4月...
は19日から開始...)

先日仙台より、通...
手紙が届いた。3年前...
家にホームステイした...
ハリー・ヨークからだ...
た。昨年六月に大学を...
卒業し九月から仙台市...
の中学校でALTをして...
いて、小学校の授業も...
持っているため忙しい...
毎日で手紙を書くのが...
遅くなったと詫言...
その手紙を読んで私は...
嬉しさを余り飛び上...
った...
思えばすハイオ州立...
大学の学生を受け入れ...
るホームステイ事業も...
7回目を迎え、足掛け...
年の歴史を持つまで...
なった。これまでに、...
よそ62名の学生が町内...
を訪れ、日本での暮らし...
を経験している。この...
経験が彼らの日本観に...
何らかの影響を与えた...
ことは間違いないと思...
う。その種が育ち花を...
咲かせて、実を結ぶまで...
には長い時間がかかる...
が、交流を続けること...
で国際理解さらに世界...
へとつながっていくと...
信じている。(N...)

外国語スピーチ発表会・異文化交流会
60人が参加、交流の輪広がる

南部町国際交流協会では、第10回外国語スピーチ発表会・異文化交流会を2006年12月10日、法勝寺のさくら公民館で開催しました。スピーチには英、中、韓、独、日の各国語で9人(団体)が出場。手馴れた踊りありという楽しい発表会になりました。町内企業の中国人研修生の皆さんにも大勢参加していただき、会場のあちこちで交流の輪が広がっていました。これまで2つの行事を別々に実施していましたが、盛り上げを図るため今回から一本化、約60人の参加がありました。スピーチ発表は、さくら公民館英語教室8人による舞台衣装も本格的な英語版「創作かくや姫」で幕開けしました。このうち鴨木弘さん(市山)、鈴木哲さん(天万)のコンビは、宮崎県に伝わる軽な「ひよつとこ踊り」を交えて、英語と中国語の2カ国語による掛け合いを披露。ユーモラスな仕草で、笑いを誘っていました。また日本語の観光ガイドが夢という中国・遼寧省出身の李亭亭さん(ミトクハネス)は、「皆さんが中国に来た時、案内できたら嬉しい」と話して、会場の大きな拍手を集めていました。交流会では、中国人研修生手作りの水キョーザも登場。料理を囲みながら、ゲームやクイズなどを楽しみました。南部町国際交流協会では、今後も身近な地域での国際化、国際交流と取り組んでいく考えです。住民の皆さん多数の参加を、お待ちしております。(副会長・岡田昭博)

こんにちは

編集後記

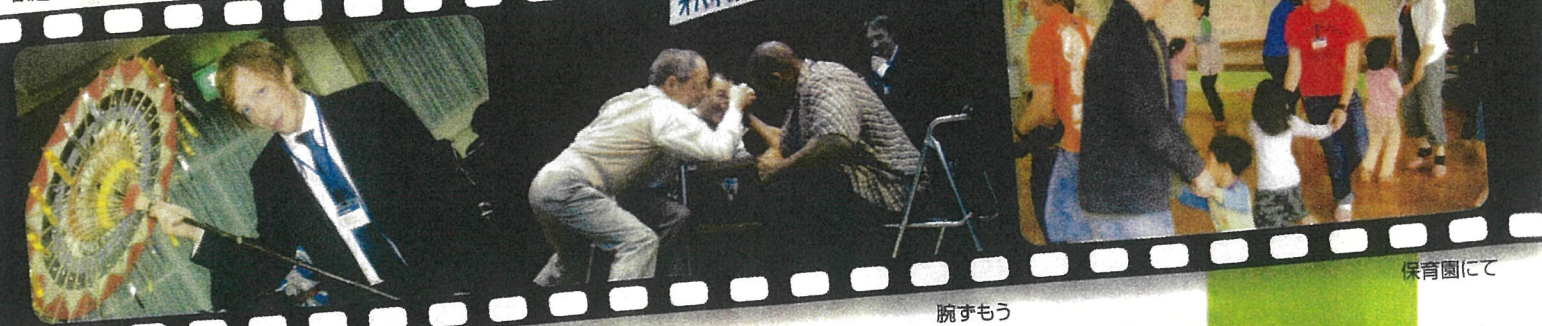
南部町滞在記

ホームステイのーコマ

オハイオ州立大学

5月

歓迎パーティー



保育園にて

腕ずもう



小学校

ハンリム大学

7月

中学校

妻木晩田遺跡



歓迎パーティー

鳥取砂丘

環境大学



大山頂上にて

そうめん流し

陶芸教室

こんにちは

コレット先生
近況

コレット先生から近況をききました。シエフワールドで、生徒達に国語を教えています。教えることが楽しくていつも元気いっぱいはりきって仕事をしています。ボーイフレンドのジェーミーも社会科の先生で、同じシエフワールドで働いています。今、

平成11年～13年

法勝寺中学校

勤務



コリン先生
近況

皆さん、お元気ですか？私は今、シアトルに住んでいます。そして、日本やタイ、韓国、サウジアラビア、スペイン、ペルー等、いろいろな国から来た人に、英語を教える仕事に就いています。とても楽しく、幸せな毎日です。又、お会いしましょう。

平成14年～17年

法勝寺中学校

勤務



平成17年～18年

法勝寺中学校

勤務



ホーリー先生

元気です！

会員相互の交流を目的に
研修旅行もしています

南部町国際交流協会は、現在120名の会員で活動しています。そうした会員相互の交流を目的にした旅行を、平成18年度は、海外と国内の2回、会員を対象に募集をしました。海外は6月に中国、国内は11月に神戸へ出かけました。中国へは1名が参加し、原工業団地にある誘致企業のミトクハーネス青島工場を訪問。1680名の中国人従業員を雇用し中国人幹部を信頼して任ず社長の経営手腕を拝見し、その成果と地元企業の活躍に誇りを感じました。神戸には25名が参加し、国際観光都市と誘致企業鳥取グリコの兵庫工場を見学しました。神戸は、慶応3年に外国との貿易拠点として開港しました。それ以来多くの外国人が神戸に住むようになり、日本人と一緒に生活をした北の異人館を見学し南京路を散策しました。グリコ製品を展示するグリコピアではチョココレートの歴史も学びました。世界が広がる国際交流、協会では会員を募集しています。ご参加ください。

南部町国際交流協会
事務局長 野口隆資



善隣友好

【総勢56名が訪韓】



出会い・再会・感動の 3日間



南部町国際交流協会では、1996年から韓国春川市にあるハンリム大学日本学科と交流を続けています。これまで南部町でホームステイした大學生は135名、97軒のお宅でお世話になりました。町民の訪韓も過去4回続けており本年度も1月25日から3日間56名の参加者で交流をしました。到着した夜に、鳥取で生まれた新しいスポーツ・バウンズボールをハンリム大學生と楽しみ、交流会では、ハンリム大学総長より感謝状を頂きました。これはひとえに、協力いただきました町民の皆様のおかげと感謝を申し上げます。これからも、南部町国際交流協会では小さな草の根交流を続けます。ご協力宜しくお願い申し上げます。

ハローほうき 国際交流フェスティバル

梨の皮むき競争大人気!!

他団体との情報交換、多文化交流による相互理解の推進を目的とした、鳥取県西部の国際交流団体等々で、組織する「ハローほうき国際交流連絡会」主催の第4回ハローほうき国際交流フェスティバルが10月11日、米子市男女共同参画広場で、21の団体の参加で開催されました。会場は、各団体が自分たちの地域や交流相手国の産物、それぞれのお国を代表する料理のブースが並び、併せて、民族舞踊、コーラス等々出し物があり、多くの国の文化を、一日で体験し、楽しく意義あるお祭りになりました。

わが南部町国際交流協会は、韓国ハンリム大學生のホームステイの様子を写真で紹介し、出し物はフルーツの里らしく、外国人による梨の皮剥き競技を行いました。

選手は韓国・中国・フィリピン・タイ・米国の6カ国10名を2チームに分けて20秒を制限に競技を行いました。優勝はフィリピンのマシーヤルさん69cm、タイのサンタナさん40cmでした。優勝商品は特産の柿でおいしいと好評でした。来年も参加したいと笑顔が印象的でした。

(生田俊作)



第11回 外国語スピーチ大会 & クリスマスパーティー

「世界の国々と手をつなごう」をテーマに、第11回目となる外国語スピーチ発表会と多文化交流会を昨年末に開催しました。町内在住の外国の方々をはじめ、参加者は年を追って多彩になってきています。

国際交流協会では韓国人及びアメリカ人学生ホームステイ事業と並行して外国語スピーチ発表会を開催し、町民の皆さんにより身近に外国とふれあう機会を提供しています。

今回の発表会では、南中ALTエディ先生と彼の友人、英会話教室の皆さんによって芝居「耳なし芳一」が

演じられ、おおいに盛り上がりしました。

外国語を学ばれている皆さんの発表の場として、ご参加をお待ちしています。



会員募集

南部町国際交流協会では会員を募集しています。現在の会員数は法人会員を含む120名。ホームステイを受け入れていただいた人はそのまま会員登録をさせていただいています。国際交流協会の恒例事業は、韓国ハンリム大學生と米國オハイオ州立大學生のホームステイ受け入れと他国の文化を学ぶ集い等々行っています。町内在住の外国人との交流もしています。又、会員相互の交流として海外研修旅行と国内研修旅行を行っています。定期的にわが版を発行し情報は会員の皆様にお伝えしています。国際交流は人と人、心と心のふれあいの場です。小さな草の根交流に多数の皆様のご参加をお願い申し上げます。

会員の皆様には年会費をいただいています。

一般会員 1,000円・家族会員(4名まで) 2,000円・法人会員 10,000円

お問い合わせ・お申し込みは
南部町役場企画政策課

電話 66-3113

国際交流協会事務局までお願いします。
南部町国際交流協会事務局 野口隆寛

編集後記

十二月の多文化交流会で、各国のあいさつのことばを習った。こんには(日)ニハオ(中)アンニョンハセヨ(韓)ハロー(英)グーテンターク(独)「おはよう」と「さようなら」も習った。そして、「十二の誕生日を歌いながら仲間をつくるゲームに興じ、友好の輪は広がっていった。

あいさつのことばは友好の第一歩。次回はどの国のことばが聞けるだろうか。フィリピンそれともロシア。みんなの力で友好と交流を果のあるものにしていきたい。

今回は翰林大學生とのバウンズボール交流もあって、斬新な紙面を作ることができた。

中田俊夫

Hello Nanbu town. This is Eddie Sensei. I really enjoy living in Nanbu town. Thank you for being so very kind and friendly to me. Also, for my students, please continue to study hard. I will only be here until July this year, so let's enjoy our time together. I will remember you forever and please do not forget me. Good luck in your futuer.

Goodbye,
Eddie

南部町の皆さん、こんにちは。エディ先生です。

私は南部町での生活を本当に楽しんでいます。私にとっても優しくフレンドリーに接してくれてありがとうございました。そして、生徒の皆さんはこれから一生懸命勉強をしてください。私は今年の7月までしか南部町にいられないので、一緒にいられる時間を楽しみましょう。私はあなたたちを一生忘れないので、どうかあなたたちも忘れないでください。あなたたちの将来に幸運が訪れますように。さようなら。



エディ先生

南部町の小・中学校・公民館で大活躍！

各学校の子どもたちや英会話教室の方の声をきいてみました。

西伯小学校

エディ先生はかっこよくて、スポーツも万端で、明るくて、楽しい先生です。小学校生活をめくる6年でエディ先生と英語活動ができて、とてもよかったです。法勝寺中学校でもよろしくお願いします。



会見第二小学校

エディ先生とお楽しみ会やクリスマス会やいろいろなゲームをして、楽しく英語を学ぶことができました。中学校でもがんばります。エディ先生、よろしくお願いします。



南部中学校

エディ先生はいつもニコニコしておられてとても話しやすい先生です。バスケットボールや歌が上手です。エディ先生のラップは最高です。



法勝寺中学校

エディ先生はやさしくておもしろい。スポーツが得意。特にリレーやバスケットはすごく足が速くてびっくり。走る姿がかっこいい。歌を作るのも歌うのもうまい。フレンドリーでよく声をかけてくれる。



会見小学校

難しいことを楽しくわかりやすく教えてくれる。初めて会っても、友だちのように話をしてくれてすぐ仲良くなれる。
・バスケットのダンクシュートができる。
・仲良く遊んでくれるやさしい先生です。



公民館 英会話教室

エディ先生の英会話教室楽しく学んでいます。最近の話ですけど先生は弁護士になりたいと学費のため歌手デビューをしてCDの発売もするんだそうです。話もはずみ楽しく英会話の時間が過ぎていきます。



感想 韓国交流の旅 コーナー



今回の旅の目的の一つに、韓国でも有数の建造物である南大門を鑑ることがあった。ビルの谷間に浮ぶように建つ南大門を目にすることができ、感動して帰国したばかりの先日、ニュースでその南大門の焼失する様を見て大きなショックを受けた。是非とも早い再建を祈るばかりである。
(竹本 昶)

私は韓国は初めて。凍てつく寒さを覚悟していたのに、意外にも冷気は心地よい。
南大門市場での人々の活気に圧倒された。通路には山積みされた商品の行列。
そして、食事が良かった。薬味と一緒に野菜に包んで食べた焼肉はとてもヘルシー！野菜のお代わり！
屋敷のビビンバもちよつぶり辛くて美味しかった。ここでも薬味の勝利。カムサハムニダ
(牧野美恵子)

韓国旅行の感想は？と問われてみた。とて僅か二泊三日、それも六十五才にして初の海外旅行、断定的な事を言うてはならないし、又、批判的な言方もよくない。いや韓国はむしろ立派な文化国家だと感じた。その上であえて言いたい事がある。
日本という国は、豊かで、美しく、そして心優しい国である。我々はこれをいつまでも守っていかなくてはならない。
(赤井厚生)



バウンスボールの日韓交流会とアジア航空の搭乗率アップに少しでも協力できればとお思いこのツアーに参加させていただきました。
韓国といえば「焼肉」というイメージしかなくどこに行こうか悩んでいましたが、折角来たのだからということで有志4人でソウルのメインスポット(戦争記念館、ソウル駅、南大門市場、ソウルタワー)をフリータイムで徒歩で散策することになりました。
最初に行った「戦争記念館」の中には入りませんでした。がすごい迫力で感動しました。
ソウルは東京と同レベルと聞いておりましたが地下に入ると工事中の箇所もあり「ソウル駅」は期待外れでした。また、道は坂が多い印象を受けました。
次に、日本に帰ってから南大門が焼失したというニュースが流れましたが、この時は「南大門市場」の方に関心があつたので南大門は近くで見て素通りしました。こんなことがあるなら行っておけばと後悔した次第です。南大門市場」での人の多さには圧倒されました。
最後にソウルタワーから見たソウル市内は絶景でした。
(野口卓夫)

この度の旅行は、修学旅行以来二度目の韓国旅行でした。この旅で一番嬉しかったことは、昨年ホームステイに来ていた友達と久しぶりに会えたことです。友達に案内してもらいソウルを満喫することができました。またこのような機会があれば、是非参加したいです。
(乾 有賀)

小走りに歩み寄って来る姿が目に入る。
「あつーソンちゃん。元気だった？」
「お久しぶりです。お母さんもお元気でしたか？」
春川市から二時間かけてバウンスボールの会場であるソウル市の小学校に来てくれた。昨年我が家で十日間ホームステイをしていたソン・ソングンさんでした。とても懐かしく話はずんだつかの間の出会いと親善試合でした。
二日目のツアーでバスの中から南大門を見た。今は焼失し本堂に残念に思う。
ソウル市内には世界遺産がある、王宮時代の栄華を残す自然豊かな遺産には驚きだった。
春川市育ちのソンちゃんが以前話していた中で、「韓国には大山のような高い山がないです。だから登りたい。又日本は一戸建てが多く見られます。ソウルも春川市も高層のアパートが沢山あり、どんな建物がありますか」と都会と田舎の違いは両国同じだと思

(船谷慧子)



味わってごしないフルーツの町 NANBU

ハローほうき

ハローほうき国際交流

ハローほうき国際交流フェスティバル2008

梨の皮むき競争

第5回ハローほうき国際交流フェスティバルが米子サテイトの4階フロアを借りて15の団体がつどい各ブースにてお国自慢の食べ物、雑貨やコーヒード、活動記録が展示され、保育園の参加もありました。特に美味しかったのはルーマニアのスープでした。圧巻はなんと言ってもステージのパフォーマンスで、いろいろな衣装を着て踊りがありました。中でもベトナムのタイ人バーの女性達の踊りでした。ジャワ、サラサの布でつくった衣装を着て体にピッタリでそれはそれはムード100%でした。昔の八幡船で活躍された山田長政は最高な人生を送られたのではないかと思います。小生も次回のお嫁さんはタイ美人と決めました。

みんな笑っていますけど

国際交流協会 会員研修旅行

●●● とももの浦見聞 ●●●



朝鮮通信士ゆかりの地 瀬戸の浦

瀬戸内海を航行する船の汐町の港として、広島県福山市瀬戸の浦は栄えました。江戸時代、幕府は権力誇示に朝鮮王朝との交流を行いました。将軍交代の祝い祝賀使節として派遣されたのが朝鮮通信士です。一行は500人。瀬戸の浦には汐町港として寄港しました。数々の異国文化を伝えた一行の歴史を知るために、国際交流協会は瀬戸の浦に研修旅行をしました。

研修旅行は、会員相互の懇親を深めるのも目的で、毎年1回行っています。国内、海外と、人との交流を主に計画する研修旅行。会員に登録され、ご参加をお願い申し上げます。

南部町国際交流協会 事務局 野口 隆資

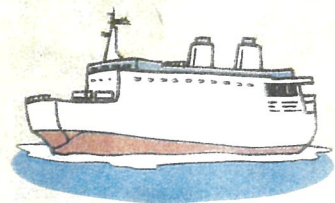
私は日本が大好きです。日本の方々はとても親切だから、日本の生活に慣れるのは苦勞しませんでした。いつもこの日本で何か新しいことをやってみようとしています。例えば、日本に来る前はスノーボードをすることはできませんでした。でも、近くに大山があったことで、それが良いきっかけになりました。この冬は既に12回もスノーボードに行つて、大変楽しかったです。また、東西町の人たちとも一緒にスノーボードに行つて、春の春のお花見を楽しんでいます。また、常にあるだけ多くの人と出たいです。

私の名前はジェシカ・レイン・パーカーです。アメリカ合衆国のルイジアナ州に生まれてから、アメリカの色々な州を転々としてきました。高校生の頃、初めて日本語の授業を取りました。その後、大学に進学し、日本語と言語学を専攻しました。大学3年生のとき、留学生として大阪府枚方市に行きました。そして、去年、大学を卒業してから、7月に南部町に英語を教えるにやってきました。今は南部町の全ての小学校と中学校に勤めています。私はこの仕事が大好きです。毎日日本の学生に英語の面白さを伝えられることは自分にとってすばらしいことだと思っています。生徒との何気ない会話が1番の仕事での楽しみです。



ジェシカ先生
ようこそ南部町へ

アメリカ合衆国・ルイジアナ州



5月下旬就航が予定されている、境港と韓国・東海、ロシア・ウラジオストクを結ぶ国際定期客船の試験運航のニュースに感動。アジア航空就航で世界が近くなったが、それでも日本に一番近いヨーロッパと書かれていたウラジオストクが随分遠く感じていた。これで交流圏として将来的に大きな可能性ができた。

協会では、人的交流を中心に隣の国から交流をはじめ、さらに環日本海地域に交流の輪を広げる（できれば同時進行で、さまざまな国や地域との交流）方針で事業を行い、96年から韓国ハンリム大学との交流が続いている。

98年北京市朝陽区長官郷地区との交流の話があり、長官郷から調査団も来町され子々孫々の交流を双方が確認したが、北京オリンピック開催の準備でオリンピック終了まで交流はできないと話があったが、終わっても昔ながらの地域間交流は理念・目的が合致しないと難しいことを実感。ウラジオストクとの交流は……

(後)

ハニリム大学ホームステイ



南部町の皆さん ニーハオ

張 鵬さんより

南部町の皆さん：
こんにちは、元国際交流員の張鵬です。ご無沙汰しています。

私は2001年4月に、2年間お世話になった当時の西伯町を離れ、留学生として日本の大学院生になりました。2008年7月に筑波大学の経済学博士号を取得した後、中国に戻りました。2010年夏に北京五輪にも間に合い、なんと観戦することができました。今は、北京吉利大学商学院の兼任講師になり、元気で頑張っています。

7年間の長い日本の留学生活の間に、息子と日本ででき北京で生まれました。「西伯」も現在の南部町となりました。変わったところはたくさんありましたが、変わらなかつたのは、心の中に、あつという間のような西伯での2年間の生活に対する思い出と信じています。当時に撮つた皆さんの記念写真や、保育所の幼児からもらったプレゼント……「張さんの絵も、今も大事に大事に保存しています。お別れのプレゼントとしてこの絵をくれたコタニモエカちゃんは今にも平仮名で中国語のさようなら……」「再見」を書いて……現在はこちらの中学生になったことでしょう。

日本留学の7年間に、3、4回「西伯」に「帰省」に行きましたが、学業もあつたため、いつも時間が短かつたんだと感じていました。それでも、多くの皆さんにお世話になったり、ご馳走になったり、調子が悪かつた車の面倒を見てもらったり、昔々友人の皆さんから「招待」と「協力」をいただいたこと、感動しました。ありがとうございます。

現在、息子の張 澤華（華）は日本では女の子っぽい名前ですが、中国では男の子にもよく使います。はる3歳8ヶ月で、毎日北京の幼稚園に通っています。せつかく日本の保育所生活で覚えた簡単な日本語での会話は、残念なほど忘れてしまったようです。それでも、「カレー」「ミソシール」「デイズ・ニート」など、日本の印象が、まだ頭の中に刻まれているみたいです。「また日本に行きたいですか？」と聞いたら、「また行きたい！」と答えています。

そうです。「また行きたい……私、妻、同様に皆さんも思っています。では「西伯」「南部町」皆さん、また会いましょう。再見！



会場 **WJW 莊**



キラ・バトルさん(アメリカ)
レーチン
雷群さん(中国)
呉さん(韓国)

生田延子さん、牧野美恵子さん、越野はるえさん、山内千恵子さん、原はる代さん

韓国語 エチオピア民話『豹の子と山羊の子』

こたつでワイワイあったか談義 ～多文化交流～

暖からあったまって
I LOVE コタツ



こたつって家族が
集まってくるのよね。
まるで家の太陽みたい。
お母さんのあったかさに
にってるな。

参加者は中国人3名・ルーマニア人2名・韓国人1名計6名で行いました。談義の前には外国語スピーチ発表会があり、外国語に精通していらっしゃる町内の方々が流暢な外国語で立派なスピーチをされた後、この流れとは正反対のリラックスモードで、外国の方々に日本の文化に接していただきました。こたつ&はんでん、で、参加者の皆さんと「南部町の印象、来町して良かった事、悪かった事、外国人から見た日本人」などの角度で約1時間にわたり「こたつ談義」を行い、終始なごやかな雰囲気の中で進行することができました。(SANチャネルでは10分番組として放送)よく外国人から言われる事ですが、日本人の本音と建前について、外国人はどの様に対応してよいか解らないなど、この談義の中でも一番盛り上がりました。談義を通じて多少理解しあえたと思っています。

「国際交流、近所付き合い、周りの人や子どもとの接し方」など会話をしないと十分に理解しあえない部分は多くあります。この司会進行を通じて再認識させられました。

南部町の国際交流を一部の方だけでなく町全体で盛り上げていきたい、その為に微力ではありますが、今後も協力させていただきます。

南部町国際交流協会
宇田川 正樹(司会)

第15回 ハンリム大学生 ホームステイ

in なんぶ



外国語スピーチ発表大会

多文化交流会

2009.12.6
いこい荘

韓国語
スピーチ大会 中田俊夫さん

スピーチ大会

英会話クラブ
紙芝居



国際交流協会発足15周年によせて
旧西伯町の時に発足した協会は15周年を迎え、韓国ハンリム大学のホームステイ事業も今年で15回目となり、すでに145名の学生が本町を訪れ交流の輪が広がっています。

合併後は旧会見町にもさらに交流の輪が広がり、7月には町内各所で学生の姿を見かけるようになるなど、夏の風物詩となった感があります。

2月には48名の皆様と江原道春川大学を訪問し、同学日本研究科の専任研究員による「韓国からみた日本」の演題での講演は実に興味深く、同じ稲作文化圏でありながら物の見方や考え方がこども達の間で感じ、相互理解の重要性を実感しました。

最後に「近くて遠い国から、近くて親しい国になりました。」と結ばれ、今後もホームステイ事業の継続と更なる発展を大学側と確認するなど、実り多い訪問となりました。

南部町国際交流協会
塚田 勝美

あ
と
が
き



春川市観光

近くて親しい国へ

2010.2/19~2/21

6回目の訪韓

～ハンリム大学で熱心に受講～

48名



講師紹介 南基鶴先生

韓国旅行に参加して

生田 佐知子

国際交流協会15周年記念2月19日(2泊3日)の韓国旅行に48名が参加しました。私は20年にホームステイをした、ペ・スヒョンに連絡をしました。すると20日(土)は一緒に行動出来ると返事がありました。うのを楽しみに出かけてきました。しかし米子空港で飛行機にトラブルがあり1時間以上遅れて出発し、春川のホテルには18時ごろ着きました。それから大学の方々と生徒達と交流会をし、食事もし、品が沢山ありおいしかったです。又、お土産も頂き私達も南部まいちよこ音頭を披露し、韓国の方々も一緒に踊って下さってとても楽しい時間を過ごすことが出来ました。

2日目はハンリム大学に行き、チョ・ギョホン先生の「韓国から見た日本」という講演を聞き、私達日本人より日本の事を良く知っておられ感心しました。講演が終わる会場から出る「お母さん」と呼ぶ声がし、ふり返るとスヒョンが来ていました。2年前と少しも変わっていませんでした。それから一緒に冬のソナタのロケ地又ナミソムのロケ地は船で行きました。週末なので観光客でいっぱい

もう一つうれしい事がありました。それは、9年前我家にホームステイをしたキム・キョンピルに会えた事です。(キムはどうしても連絡がとれずあきらめていたのです。偶然にもスヒョンの先輩で良く知っていると云って、連絡を取ってもらい会う事が出来ました。



20日の昼食風景 ホストファミリーと学生 2組

ナミソムは雪があり路面が凍ってとても滑りやすく歩き難かったのですが、彼女が手をつないで「お母さんだいじょうぶ」と気遣ってくれました。夜は自由行動で浜本さん、亀尾さん達と一緒に子ども達がソウルの町を案内してくれ、夕食は有名な店に連れていってもらいコラーゲンたっぷりの「サムゲタン」を食べました。

とてもいい好青年になっていました。そして彼が夜景のすばらしい所を案内してくれました。韓国は横断歩道が少なく地下を通らなければならず、階段の上り下りが多く私も浜本さんも足が悪いので、彼らは手をつないで歩いてくれました。自分の子ども達でもしてくれないのに韓国の子ども達は、本当に親や年上の人を大切にしているのだと感じました。



20日 ナミソムにて、ホストファミリーと学生との交流風景

『日韓交流の旅』に参加して
岡田 久男
私の姉は「冬のソナタ」のファンで、趣味が高じて韓国語が出来るが、韓国ドラマに興味がない私は、ハンリム大学が「冬のソナタ」のロケ地春川市にある事すら知らなかった。



訪韓 (まいちよ音頭で盛り上がる)

その日の歓迎会は大変心のこもったもので最高潮。『まいちよこ音頭』の輪が広がり、ホームステイした学生たちとも笑顔で再会を喜びあった。

皆さんこんにちは

韓国の許敬七です。鳥取から帰って今年で15年目で、相変わらず元気です。

私の家族は3人で、主人は新聞記者、私は日本語の教師、子どもは中学生として、それぞれががんばっています。

特に勉強過熱の韓国で中学に入門する14歳の息子はだいぶ緊張して勉強しています。

昨年、年間は、主人の勤務の都合で、子どもと3人一緒にアメリカに行ってきました。何事にもワイドなアメリカには驚くことが沢山ありました。

時々、そちらのことを思い出し、なつかしく思います。

一年間ではありましたが、皆さんとの縁は今も大切にしています。まだまだ子育ても忙しく、そちらに出掛けて行くことは出来ませんが、是非、機会があれば家族で南部町を訪れたいと思います。



国際交流15周年記念訪韓に参加して

梅原 弘誓

南部町国際交流員を中心に48名の団体を組んで2月19日(土)の間、春川ハンリム大学との交流に出席しました。南部町がホームステイを始めて15年、受け入れ家庭の理解と協力の賜物です。

初日ホテルでの夕食は立食交流会が計画され、ホームステイをした大学生が多数出席されました。日本のお父さん、お母さんと懐かしく再会され涙あり笑いあり、ほほえましい対話風景を目にしました。2時間の懇親会もあつという間に過ぎ去り最後は南部町まいちよこ音頭を皆で踊りなごやかなムードで終わりました。

翌日ハンリム大学へ向かいました。生徒数6千人規模の立派な大学で、チョ教授の講演を聞きました。演題「韓国から見た日本」と題し、韓国と日本は文化が似かよっている、例えば稲作文化、神社仏閣建築様式など類似点が多いと興味ある内容でした。終わりに日本との関係を「近くて遠い国から、近くて親しい国」と話され、私たちは韓国との交流を一層密にして、末永く続けることが大切と痛感いたしました。

国際交流協会15周年記念韓国旅行に参加して

亀尾 芳美

水の都春川へ。韓国歓迎の挨拶、会長さんからの挨拶の後ホテルにて立食交流会が始まりました。学生さんとホストファミリーは、本当の親子のような再会をし、とてもなごやかな雰囲気でした。南部町まいちよこ音頭も紹介され江原道職員や教授、学生もいっしょになっておどりました。南部町の皆さんと一緒に、知っている人も知らない人も身振り手振りで輪になって踊り、その盛り上がり様は本当にすばらしいものと思いました。ハンリム大学を見学し、曹圭憲教授の講演もありました。演題は「韓国から見た日本」で、両国の文化の違いをスライドでユーモアたっぷりに話され、楽しく聴くことが出来ました。その後ナミソム観光をし、冬のソナタを思い出しました。今回我が家にホームステイしたキム・ウンジョンには、残念ながら会えませんでした。交流協会の皆様48名で15周年記念旅行が出来ましたことを本当に楽しくうれしく思いました。国際交流協会の皆様色々とお世話になり有難うございました。

感動

松野 紘昭

省みるに南部町国際交流で来町したウンジン娘の手紙「一週間の時間が短く感じられたもつとここにいたいと思った。韓国に帰るときは絶対泣かないと思つたが、涙が出てきてポロポロになった。私自身も共感し、彼女の謙虚さに心が洗われたような気持ちでした。そして、15周年企画の韓国旅行、娘にも再会でき楽しい旅でした。このように多くの感動をいただいた役員のみなさまに深く感謝申し上げます。